



使用済み油付き PET ボトルの資源循環を目指して

## キューピーと日清オイリオグループが協働して 使用済み油付き PET ボトル回収の実証実験を開始

千葉市内の「イオン」「イオンスタイル」8店舗にて回収をスタート

キューピー株式会社

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：高宮 満、以下キューピー）と日清オイリオグループ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：久野 貴久、以下日清オイリオグループ）は、ドレッシングや食用油の油が付着した PET ボトルの資源循環に向けて、イオン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：吉田 昭夫）に協力いただき、千葉市内の「イオン」「イオンスタイル」8店舗にて、5月29日（水）から使用済み油付き PET ボトルの回収を開始します。

### ■実証実験の概要

実施期間：2024年5月29日（水）～11月末

実施場所：千葉市内の「イオン」「イオンスタイル」8店舗

イオンスタイル幕張新都心、イオンスタイル幕張ベイパーク、イオンスタイル検見川浜、イオンマリンプシア店、イオン稲毛店、イオン海浜幕張店、イオンスタイル鎌取、イオンスタイル千葉みなと

回収対象：家庭で使用したドレッシングや食用油の使用済み油付き PET ボトル

回収方法：食用油ボトルは古新聞などの上に一晩程度逆さにし、油を出し切る。  
ドレッシングボトルは容器を水ですすぐ。  
ラベルを剥がして、店頭設置の回収ボックスに入れる。



回収対象商品一例



回収ボックスイメージ

今回の回収実証実験では、収集された使用済みの油付き PET ボトルの排出量や性状などの実態、再資源化適否の確認など、資源循環の実現に向けた技術検証に活用する予定です。

現状、油が付着した PET ボトルは、リサイクルの洗浄工程で油が残り、再生 PET の品質に影響を与えることが懸念されており、自治体によって「可燃ごみ」や「プラスチックごみ」に区分されています。今後、使用済み油付き PET ボトルのリサイクルの仕組みを社会実装するためにも、本取り組みを通じて、生活者の皆さまに、これらの PET ボトルは「ごみではなく、資源である」と理解いただけるよう、啓発活動を推進していきます。

#### 【会社概要】

##### ■キューピー株式会社

代表者：代表取締役 社長執行役員 高宮 満  
所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-4-13  
売上高（連結）：4,550億86百万円（2023年度）  
従業員数（連結）：10,642人（2023年11月末現在）  
事業内容：「マヨネーズソース」その他一般ソース類の製造販売 等

##### ■日清オイリオグループ株式会社

代表者：代表取締役社長 久野 貴久  
所在地：〒104-8285 東京都中央区新川一丁目23番1号  
売上高（連結）：5,135億41百万円（2024年3月期現在）  
従業員数（連結）：3,078人（2024年3月31日現在）  
事業内容：油脂事業、加工食品・素材事業、ファインケミカル事業 等

日清オイリオグループ ニュースリリース

<https://www.nisshin-oillio.com/company/news/>

#### 【関連情報】

キューピー サステナビリティサイト

[プラスチックの削減・再利用](#)

2023年7月4日 キューピーアヲハタニュース2023 No. 51

[国内調味料初、100%再生PET樹脂ボトルを キューピー テイスティドレッシングと機能性表示食品ドレッシングの全品に採用](#)

キューピー公式サイトより 研究レポート

[「調味料・食油用リサイクルペットボトルの活用に向けた安全性の確認」](#)

キューピー公式サイトより サステナビリティトピックス

[品質へのこだわりを貫いた 環境にやさしいドレッシングボトル](#)